

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 消費生活啓発事業				
予算区分	款	07	商工費	所属	商工課
	項	01	商工費		
	目	02	商工業振興費	連絡先	0594-24-1199
	細目	005	消費生活事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
消費生活でトラブルを抱えた桑名市民		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○消費生活相談員等による無料消費生活相談を実施する。 ・相談員：(独)国民生活センターの資格等を有する相談員3名 再任用嘱託職員1名 ・場所：桑名市消費生活相談室(市役所北庁舎2階) ・時間：毎週月・金(午前10時～12時、午後1時～3時) 毎週火・水・木(午前8時30分～午後4時30分)		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
消費生活におけるトラブルの早期解決と深刻化を防ぐ。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	市民数	人	142,236	142,427	142,347	142,347	
活動指標	消費生活相談開催日数	日	244	243	243	244	
成果指標	相談件数	件	目標値 290 実績値 523	523 439	439 509	509	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			4,349	2,529	2,570	2,830
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金		2,601	907	580	487
		地方債					
		その他					
		一般財源		1,748	1,622	1,990	2,343
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.80	1.14	1.29		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

相談窓口の周知などで相談件数は増加傾向である。
トラブルを未然に防ぐ取り組みも重要である。